

平成 26 年度アスベストモニタリング調査結果

1. 目的

大気中のアスベスト濃度を把握するため。

2. 調査時期

夏期：平成 26 年 8 月 18 日（月）～20 日（水）

冬期：平成 26 年 12 月 8 日（月）～10 日（水）

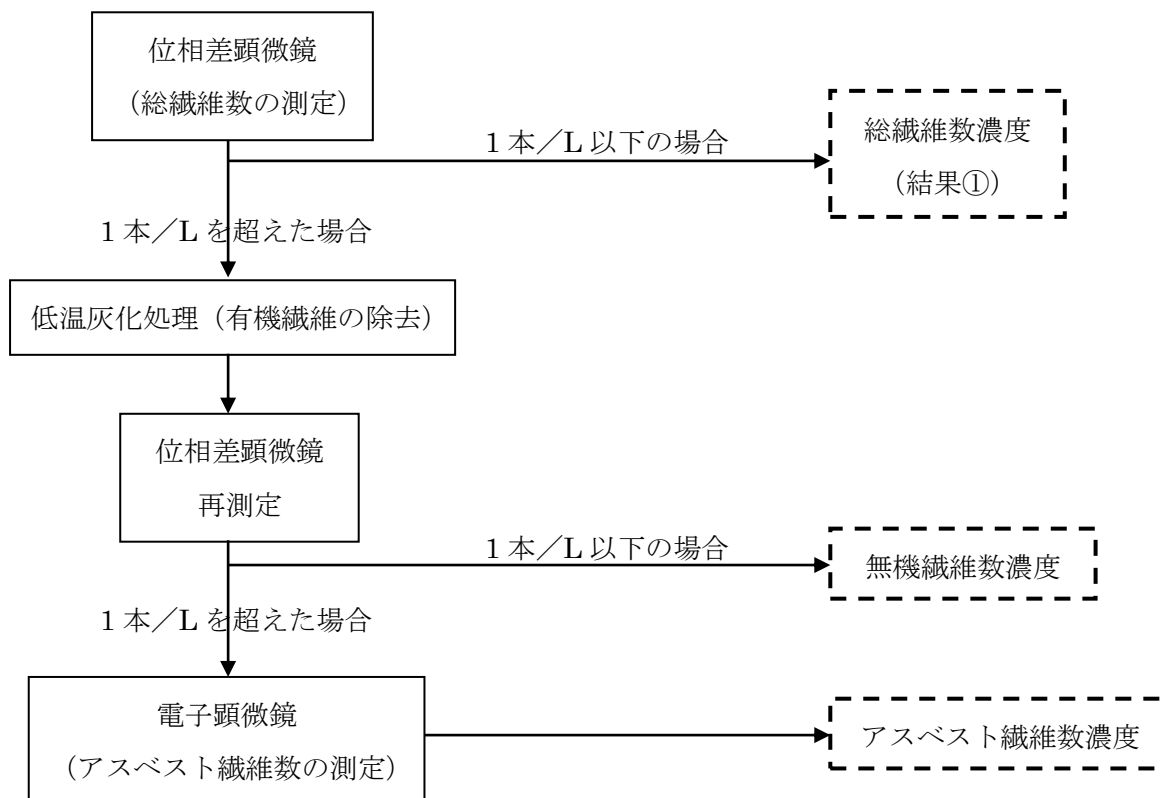
3. 調査地域（1 地域 2 地点）

調査地域名	住所	区分
川越測定局	川越市宮下町 2 丁目 7 番地 4	一般環境（バックグラウンド地域）

4. 調査方法

「アスベストモニタリングマニュアル（第 4.0 版）（平成 22 年 6 月 環境省）」に準拠する方法

手順



5. 結果（単位：本/L）

①総繊維数濃度

＼時期 地域（地点）		夏期				冬期				年平均
		8/18	8/19	8/20	平均	12/8	12/9	12/10	平均	
川越 測定局	No.1	0.28	0.22	0.17	0.18	<0.056	<0.056	<0.056	<0.056	0.10
	No.2	0.11	0.11	0.28		<0.056	<0.056	<0.056		

※検出下限値は 0.056 本/L。

※平均は幾何平均で、繊維が不検出の場合は 0.056 本/L として計算。ただし、すべて不検出の場合は検出下限値未満。

6. 評価

総繊維数濃度が 1 本/L を超えた検体がなかったため、電子顕微鏡によるアスベスト繊維数濃度の測定は行わなかった（4. 調査方法参照）。

総繊維数濃度の経年変化は下のとおりである。アスベストに環境基準はないが、参考として、大気汚染防止法で定める石綿製品製造事業所が遵守しなければならない敷地境界基準（10 本/L）と比較すると、低い数値を推移している。

	年平均				
	H22	H23	H24	H25	H26
川越測定局	0.30	0.23	0.18	0.15	0.10

